

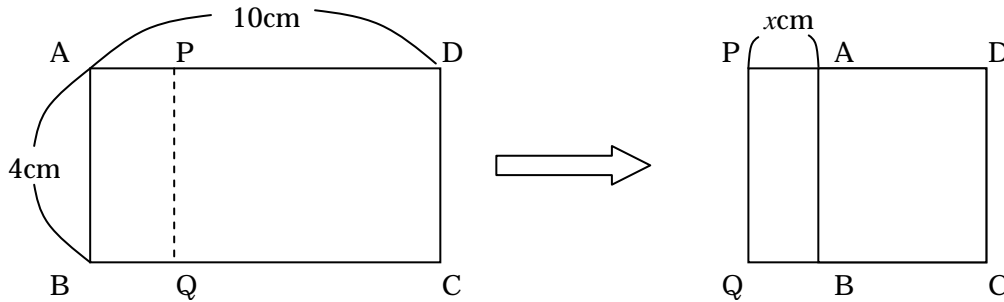
4章(比例と反比例) 3節(比例と反比例の利用)

年 組 番

1 . 比例と反比例の利用

名前

1 . 次の図のような長方形 $A B C D$ の点 A が辺 $A D$ 上にくるように、辺 $P Q$ で折り曲げた。 $A P = x \text{ cm}$, 四角形 $P Q B A$ の面積を $y \text{ cm}^2$ として次の問いに答えなさい。



$A P$ の長さの変化にともなって、変化する量を3つあげなさい。

- (解答例 P D の長さ)
- Q C の長さ)
- (四角形 $P Q B A$ の面積)
- 四角形 $A B C D$ の面積)
- (四角形 $P Q C D$ の面積 など)

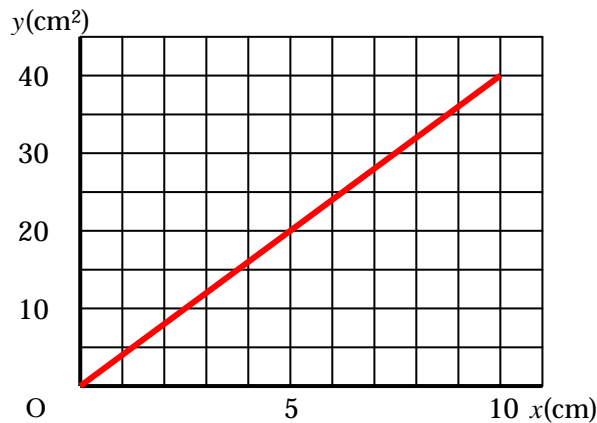
x と y の対応を表に表しなさい。

x	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
y	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40

y を x の式で表しなさい。また、 x の変域を求めなさい。

$$y = 4x \quad (0 \leq x \leq 10)$$

グラフをかきなさい。



四角形 $P Q B A$ の面積が、 34 cm^2 になるときの $A P$ の長さを求めなさい。

$y = 4x$ に $y = 34$ を代入して、

$$34 = 4x$$

$$4x = 34$$

$$x = 8.5$$

$$A . A P = 8.5 \text{ cm}$$